学校番号	１００７

令和３年度　工業科

教科	工業	科目	デザイン技術	単位数	２単位	年次	３年次
講座名	DTP 入門						
使用教科書	デザイン技術（海文堂）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

毎時間テキストを作成し具体的な作例をあげて、解りやすい指導を心がける。
作品が完成するまでの過程を重視し、計画的に制作していけるよう指導する。

2　学習の到達目標

パソコンを使ってDTPについての基礎的知識を身に付ける。
DTP による印刷技術を使い、写真の加工、文字のレイアウト及びデザインなど本を制作する過程で印刷についての歴史、制作技術、デザインについての知識、製本技術などを理解し、最終的に生徒自信によるオリジナル本の制作を目標とする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	デザイン技術に関する課題について関心を持ち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	デザイン技術に関する諸課題の解決をめざして、思考を深め、基礎的・基本的な技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	デザイン技術に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、プログラミングを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	デザイン技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会におけるデザイン技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(前半)	制作物検討	・テキストによりDTP及び印刷の歴史と成り立ちを理解する。 ・名刺のデザインを通して、レイアウト、ロゴデザイン、印刷とアプリケーションの基本的な使用方法を理解する。	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:デザイン技術に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。また、教員やグループ員に適時、的確に状況を報告し、安全に作業を進めることができる。 b:製作されたものの特徴・特性や整備前の状態を調査して判断し、正しい知識と技術により整備・調整することが身に付いている。 c:デザイン技術について、基礎的･基本的な技術を身に付けるとともに、作業工程を合理的に計画することができている。 d: デザイン技術に関する基礎的･基本的な知識を身に付ける。	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等
前期(後半)	機械加工	・第1タームで理解した内容で、チラシ・広告の作成をします。 ・スキャナーを使い写真の取り込み・加工、ロゴのデザイン。 ・それぞれの素材をレイアウトしていくことを学びます。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:デザイン技術に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。また、教員やグループ員に適時、的確に状況を報告し、安全に作業を進めることができる。 b:製作されたものの特徴・特性や整備前の状態を調査して判断し、正しい知識と技術により整備・調整することが身に付いている。 c:デザイン技術について、基礎的･基本的な技術を身に付けるとともに、作業工程を合理的に計画することができている。 d: デザイン技術に関する基礎的･基本的な知識を身に付ける。	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等

後期(前半)	機械加工	・各タームで学んだ技術を応用し本の装丁をしていきます。 ・好きな文庫本の表紙をデザインし、本の構造、各部の名称を学んでいきます。 ・様々な本の装丁を資料とし、オリジナルのデザインを作成する。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:デザイン技術に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。また、教員やグループ員に適時、的確に状況を報告し、安全に作業を進めることができる。 b:製作されたものの特徴・特性や整備前の状態を調査して判断し、正しい知識と技術により整備・調整することが身に付いている。 c:デザイン技術について、基礎的・基本的な技術を身に付けるとともに、作業工程を合理的に計画することができている。 d: デザイン技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等
後期(後半)	機械加工	・オリジナルの自分だけの本を制作していきます。 ・テーマは自由で、(B5サイズ 16 ページ以上を目標) ・ページの割り振りや、ページ構成を考えアイデアに溢れる一冊の本を制作していきます。 ・写真やスキャニングする素材の工夫など、形にとらわれない本を考える。(写真集、詩画集、趣味の本、等)	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:デザイン技術に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。また、教員やグループ員に適時、的確に状況を報告し、安全に作業を進めることができる。 b:製作されたものの特徴・特性や整備前の状態を調査して判断し、正しい知識と技術により整備・調整することが身に付いている。 c:デザイン技術について、基礎的・基本的な技術を身に付けるとともに、作業工程を合理的に計画することができている。 d: デザイン技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。	学習状況の観察 ワークシートの記述 作業・製作品 振り返りシート 自己評価 小テスト 実技テスト レポート　等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。